



もどれ

バスなど、

すの運転中

て

ておきましょう。

額(千円札と小銭)

2と小銭)を用意し常にある程度の金

なります。

育園・施設・

街中・

商業施設

ベー

ター・

家の中・

んが、

日頃

gから防災の知識ないけ危険を回避でも

きる

■大災害が起きて避難が必要

を

でおくことが大切です

然族で話し合に 対策先と経路の

の

ちと協力して行動することが

防災訓

ことや排泄な 難に備えて、

つけ

つ

7

み

ま

防災

また、

ではありません。

地域の人た

負って避難するのはそう簡単

て確

/ 住

険が予想されるかを、害リスクを確認し、

知

って、

ど近ん隣

なの

れない場合はえておきましょ

「災害用伝言ダ

イヤル/171」を利用し

りが

لح

ひいとう

えておきましょう。連絡がなどの連絡先は手帳などに

て家族や近親者、

被害を少っ

なくするため

 \mathcal{O}

対

■停電の場合には、

キャッシュ

レス決済やATMが使えなく

心要になります。

もくじ

<1面>

0

- ・特集 防災ミニ知識 <2面>
- ・水谷公民館からのお知らせ
- ・こんにちはコーナー

防災の月 水谷公民館だ

ょ

IJ

版

神淡路大震災、 でもあります。 9月1日は防災の日、 能登半島大地震など、その記憶は時を経ても心が痛みます。 犠牲者は10万5千人と言われています。東日本大震災や阪 関東大震災が発生した日(大正12年/1923年)

あわせて、 年)国によって防災の日に制定されました。 またこの日は、 犠牲になった方々への思いを新たにする日でもありますね。 火災、集中豪雨や線状降水帯、 暦の上で二百十日にあたることから、 竜巻など、多くの災害にど 昭和35年(196

編集委員

柴田

避難用品(参考)

飲料水 緊急用食料 ラジオ ソーラー手回し充電ライト 乾電池 ホイッスル モバイルバッテリー ハザードマップ スリッパ 軍手 着替え 防寒具 防災用ヘルメット レインウェア 絆創膏 常備薬 使い捨てカイロ タオル ティッシュ 洗濯バサミ 輪ゴム ゴミ袋 カッター ブルーシート ラップ アルミホイル 紙おむつ 生理用品

必携品

携帯電話(スマホ) マイナンバーカード (保険証) 服用中の薬 現金 診察券 メガネ 筆記用具

ローリングストック

水 米 小麦粉 米粉 片栗粉 乾麺 パスタ類 だしつゆ 調味料 缶詰類 レトルト食品 フリーズドライ食品 冷凍食品

調理用品

調理用ポリ袋 卓上カセットコンロ ガスボンベ ペーパータオル 紙皿 割り箸 ナイフ フォーク スプーン

*富士見市防災ガイドブックは 富士見市のホームページから ダウンロードできます。 http://www.city.fujimi.saitama.jp/

きましょう。連絡が取連絡先は手帳などに控や近親者、親しい友人もしもの場合に備え、(携帯電話)は常に 減災とは

備

え

て

ことはできません。 に抑えるための ij 組みのことです。 力で自然災害を防ぐ リスクを最 被害を最 対 策

ぐために堤防を高くした木を植えたり、川の氾濫的です。崖崩れを防ぐた小限に抑えることが減災 での防災会議、ご近所る耐震化や家具の固定、 ミュニケーション、備蓄、テ るのもその例です。 抑えることが減災の目 を防ぐため の氾濫を たりす <u>と</u>の の 家 ス

高齢

ツ

1

は

「方人、避の、 いてあり土 ンは度「 タ市」 が 単 が 難 社会福祉協 あ 社会福祉協議会にお所、公民館、交流セあります。申請用紙行動要支援者登録制めに、富士見市では人では避難できない人では避難できないが困難な高齢者や病 う ます。

えて、ケー: ペットとの 大切です。 7。ペッロ頃からこの同行 トのる避 作

ズ入りじゃがもち î



合にも重宝します。ど、買い物に出ら

ジャガイモ(男爵) 1 コ 水 小2 片栗粉 大1/2 しょうゆ 小1 砂糖 小1/2 バター 大1 海苔 適宜 材 とろけるチーズ 2枚

方

人分)

①ジャガイモは粗みじん切りにして 水にさらし、調理用ポリ袋に入れる。 ②沸騰した鍋に入れ20分。10分蒸らし て袋のままジャガイモをつぶす。 ③片栗粉を加えてよくつぶし、他の 材料を加えて混ぜ、丸めて海苔を

トマトのパスタ(1人分)



ショートパスタ 80g ミックスビーンズ 50g 玉ねぎスライス 1/6コ分 トマト缶 100g コンソメ顆粒 小1 ケチャップ 小1





①調理用ポリ袋に材料をすべて入れ 沸騰した鍋で15分~20分湯煎する。 ②冷めてからよく混ぜて、塩コショ ウで味を調える。



■ストック品や備蓄した食材を使っ カセットコンロ&ボンベ、中鍋、 鍋の中に入れる耐熱皿、調理用ポリ

て防災食を作ってみました。

袋を準備します。

鍋の底に調理用ポリ袋が直接当た らないように耐熱皿を置き、ポリ袋 がかぶる程度の水を入れ、沸騰した ら1人分ずつに分けた調理用ポリ袋 を、湯煎にかけます。

おすすめしたい備蓄食品はパスタ 類・乾麺・缶詰・冷凍野菜など…。

ジャガイモや玉ねぎ、さつまいも など貯蔵のきく根菜類もあると便 利です。

の

習慣をつ

け

きまし

の断回た災

気を持つる。

 \mathcal{O}

ラ

フ

ライ

·リング インが

ス 場 ト 合

・ツク て

(備蓄)

IJ

グスト

ツ



ヽ女子、 の食事2×3日分×家』し足します。備蓄は、



分を買い足します。お切れる前に使い、備蓄した食材の活

`消

使 費 つ期

た限



